



年少さんのみなさん運動会への参加・ご協力 ありがとうございます。

1学期からあそびや活動の中で付けてきた腕の力・足の力・跳ぶ力等 発揮して頑張りましたね。年間通して 取り組んでいるリズムも子ども達が大好きで生き生きとした姿を見ていただけたでしょうか。運動会を超え自信を付けた子ども達が また更に友達との関りを増やし 大きな力につながっていけることかと思ひます。

年中・年長さんの運動会も1週間後となりました。

今年度の取り組みで大切にしたい事として年中組は「友達と力を合わせる」年長組は「友達と励まし合い応援しともに喜び合える年長」を掲げ其々に 日々取り組み高め合っています。

ほくぶ幼稚園の運動会では 「たいいくあそび」というプログラムがあります。取り組む内容は学年毎に大きく違います。全員がそれぞれの年齢・発達に合った内容に挑戦して達成できる競技に取り組んでいきます。競争ではありません。一人一人の目標は自分で決めます。それぞれの年齢で取り組む体育遊具の「高さ」「大きさ」は一人一人が自分で選んで挑戦していきます。年長さんは今年も「のぼりいた」（子ども達の背の高さより高い板を登り越します。）と「跳び箱」に「取り組んでいます。運動会当日までが挑戦の日々です。「今日は〇段に挑戦するんだ」と大人では考えられない逞しさに出会い感動します。

この年齢になると 友達の存在が大きくなります。友達から認められ更に自信をつけていきます。毎日のとりくみの中で支え合っているエピソードが運動会を支えています。友達を一生けん命応援できる子どもさんを是非誇らしく感じて応援して下さい。

運動会が終わると保護者のみなさんも一緒に楽しむ「あそびっこ」が待っています。0・1・2歳児さんも 涼しくなった秋を感じて園庭や畑で「土を触り、虫を見つけ・花を摘み・水を触り」足腰を自然と鍛えてながら楽しんでいきます。2歳児さんは午後も外で遊ぶ時間を設けました。まだまだ 自然豊かな「ほくぶ」を積極的に楽しんでいきたいと思ひます。保護者のみなさんもあそびっこで子ども心にかえって楽しみましょう。どうぞよろしくお願い致します。

11月・12月の行事予定のお知らせ

11月

- 5日：一人一役運動会係準備 ● 6日：年中運動会 ● 13日：（おひさまネット定例役員会）
- 14日・28日：親子絵本貸し出し＜13:30-14:30＞ ● 19日：9:15-読み聞かせサークル
- 18日・19日・20日：あそびっこ係 準備＜9:15-10:30＞
- 26日：あそびっこ1日目 ● 27日：あそびっこ2日目 ● 28日：あそびっこ予備日

※あそびっこ期間中は両日共に朝のバスは運行しません。（午後のみバス運行します。ご協力をお願いします）

12月

- 12月1日・2日おひさまネット一人一役図書係＜9:15-10:30＞ お世話になります！
- 12月19日（金）餅つき 【お父さんのご協力、お待ちしております！】
- 12月23日教育時間終了日（13時降園）

11月園外保育のお知らせ

- 11日 年少 園外保育「元気の森公園」※お弁当 ● 12日 ぞう 園外保育「竹迫城」※お弁当
- 13日 きりん 園外保育「竹迫城」※お弁当 ● 14日 ぱんだ 園外保育「竹迫城」※お弁当
- 18日 うさぎ 園外保育「竹迫城」※お弁当

1 歳児さんの世界と絵本

その1 絵本(くだもの)の絵を部屋に貼っているイチゴ(狩り)

の話を職員がしているのを聞いて、R ちゃんは何やら摘まんだ形の
手を保育者の口元に持ってきたので、思わずパクッと食べる真似をしてしまった。何を食べさせたの
ね〜?!と、言いつつ、R ちゃんがまたどこかに行くので目で追っていると、壁に貼っているイチゴを
摘まんでまた保育者の元に帰ってきて、再度口へ… 😊 大人の話をよく聞いて、内容を理解したからそ
んな行動になったのだなと感心しつつ、おかしくて、可愛くて大きな口を開けて待っていました

1 歳児担任 福江



絵本貸し出しの風景

私は、子どもたちから「魔女さん!」と呼ばれています。時々、
絵本貸し出しのお手伝いをしたり、毎回親子貸し出しのお手伝いをしています。ほくぶ幼稚園の子ど
も達は、みんな絵本やお話が大好きです。絵本を手にとって、物語の世界に浸ってワクワク心を躍
らせます。また、図鑑を見ては、納得したり、お友達に教えてあげたり・・・絵本の貸し出しの時の
図書室は、そんな子どもたちで賑やかです。親子貸し出しの時は、ちょっと違います。お母さんと一
緒に図書室に入ってくる子どもたちは嬉しそう。お母さんと一緒に絵本を探したり、お母さんが「こ
れにしたら?」と言えば「違うこれがいい!」など・・・静かで穏やかな時間が流れます。借りる絵本
が決まり、絵本をかかえて嬉しそうに帰って行く親子さん達の後姿を見送りながら「おかあさん、き
っと下の赤ちゃんをあやしなながら、その子のために絵本を読んであげるのだろうな」なんて想像す
ると、胸が温かく幸せな気持ちになります。子どもにとって、大好きなおかあさんの生の声で絵本を
読んでもらう事は、きっと至福の時に違いありません。親子の絆も強くなる事でしょう。第2、第4
金曜日午後1:30-2:30まで親子貸し出しを行っています。週末のわずか5分でもテレビを消して、親子
で絵本を楽しんでみませんか?図書室でお待ちしております。

(船島和子)

音の記憶 夏の終わり頃から、園庭では蝉の鳴き声に混じって

秋の様々な虫の声が聞こえ始めました。天然の音楽会ですねそれに気付いた
ゆみこ先生が、園の様々なところに手書きの看板を設置しました。

虫の声は風情がありますね 虫の声から、たくさんの和歌や俳句、音楽や歌が生まれました。こどもたち
にも、たくさんの虫の声を味わってもらいたいです。

夏休みに、音楽好きな先生や職員の方々と集まって、ピアノ鑑賞会をしました。その時に、子供の頃
の思い出の話題でなつを先生が、子供の頃に触れていたクラシック音楽のコンサートでの繊細で優し
い音質の音楽が記憶に残っていて小さい頃に出会う音の音色との出会いはすごく重要ではないだろうかと
話されていました。りか先生からも、子供の頃から馴染みがあると、後になって、初めてその機会に
触れた時や、取り組みをする時に躊躇なく、さらっとできるし、それがいいものであれば、いいものだ
からこそ、子ども達に聞かせたい、という思いに気がついた、という意見もありました。

幼少期に色々な機会、体験や文化活動に触れることは重要なんだな、と改めて、考えを深めるきっか
けになりました。

(音楽コーディネーター清田裕美子)



未満児も 以上児も
からだを動かして
楽しんでいきます！

身体を使うことの楽しさをたっぷり
未満児から自分の体を動かす楽しさをた
っぷりと知っていくことは、これから自分
というものを捉えていく自我の大切な土台と
なります。



ソーラン節、かっこいい！



運動会、未満児さんは見ているだけなの？

いえいえ、未満児さんは日々のあそび中で、身体の発達を踏まえつつ、
身体を動かし楽しんでいます。柔軟な身体づくりが以上児さんになって
さらに繊細な動きとして花開いていきます。また、応援しながら、憧れの
芽を育てていますよ。



玉入れ楽しそう！
私たちも触りたい
な～

～学習会のお知らせ～

豊かな幼児期の育ちを保障するために今、求められていること
さまざまな困難を抱える子どもたちが、生きづらさを感じることなく社会の中で生きていくため
に、私たちに何ができるのでしょうか…。

くすのき ひろゆき

講師 楠 凡之 氏（北九州市立大学教授）

2025 年 12 月 6 日（土） 10：00～11：30

場所：ほくぶ幼稚園 ホール ※託児はありません

対象：北部学園職員・保護者、療育関係者

※北部学園関係者以外の方は資料代として、当日 500 円徴収します。

※職員も研修に参加しますので土曜保育のご協力ができる方はよろしくお願いします。

楽しかった年少運動会！！

保護者の皆様、ご協力ありがとうございました！！

子どもたちもとってもいい笑顔でしたね！！



2歳児さんが作
ってくれました

